

令和3年度
小規模多機能型居宅介護 サービス評価

小規模多機能ホームおあしす重久

◆事業所自己評価

◆小規模多機能型居宅介護「サービス評価」総括表

令和4年3月30日
小規模多機能ホームおあしす重久
霧島市国分重久411番地3
電話 0995(48)5866
FAX 0995(48)5877



事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和4年2月9日 (18:30 ~ 19:00)

1. 初期支援 (はじめのかかわり)

メンバー 13人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	5	8			13

前回の改善計画	<p>① 新規利用者様の不安な気持ちに寄り添いながら、歓迎の気持ちを込めて受け入れ対応する</p> <p>② 職員間での情報共有やミーティングを適宜行い、ケア内容やコミュニケーションの取り方など配慮できるようにする</p>
前回の改善計画に対する取組み結果	利用者様へ意識的に関わるように努め、職員間での情報共有を随時行い、全員が統一した対応ができるようにしてきた

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	5	8			13
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	2	11			13
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?	7	6			13
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	2	7	3	1	13

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・「事前情報」はカンファレンスや会議、連絡ノート等で情報共有できるようにしている ・利用開始後は話しやすく、聞きやすい雰囲気作りに努め、緊張を和らげるよう全職員で心掛けている ・利用者様同志の関係性作りのため、席の配置など考慮している 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・送迎時に家族や介護者と会う事が少なく、中々本人との関係性を知ることができていない ・書面だけでは理解しきれない面があり、ミーティングに参加していない人への伝え方にも課題がある 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
事前情報の把握や随時のミーティングを適宜行いながら、本人・家族の思いに寄り添い、困り事や生活状況の把握を通して、早期に適切な支援ができるようにする	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和4年2月9日 (18:30 ~ 19:00)

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー 13人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1	11	1		13

前回の改善計画	1
① 利用者様の思いを引き出し、声にならない声の代弁や意思を紐解くなど、目標の具体化に努める	
② 個々の目標に対して定期的に振り返りを行い、必要なケアの実践や自己実現に向けた支援を行う	
前回の改善計画に対する取組み結果	
定期的にカンファレンスを開く事で、利用者の目標や達成状況を振りかえることが出来ており、必要時ケアの見直しに繋がっている	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?		8	5		13
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?		10	3		13
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?		9	3		12
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?		9	4		13

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">定期的なカンファレンスでは、常に利用者様の希望する目標に照らして、達成状況やケアの振り返りを行ない、次への支援内容を共有している日々の関わりの中では、利用者様自身がどうしたいのかと考えながら対応するよう心がけている	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">忙しい場合など業務中心になり、個人への関わりが十分できていないことがある利用者様個々の「目標」への理解や把握が十分でないことや、介護記録に当たっても目標に対する達成状況を評価する視点など、目標を意識した記録ができていない	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none">利用者様本人の希望する「長期的な目標」及び、それを実現する為の「短期的な目標」を知るそして、介護記録の際も「短期目標」を意識した記録 (評価) が行えるようになる	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和4年2月9日 (18:30 ~ 19:00)

3. 日常生活の支援

メンバー 13人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1	9	2		12

前回の改善計画	
①	暮らしの情報「私の以前の暮らし方ノート」を活用し、生活習慣や趣味など「以前の暮らし方」を7つ以上把握していく
②	日々の関わりや記録を通して、ご本人の気持ちや体調の変化に気付き、日常生活の支援を適切に行う
前回の改善計画に対する取組み結果	
意識的な日々のかかわりはできているが、「私の以前の暮らし方ノート」の活用は不十分だった	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?	1	6	6		13
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	4	8	1		13
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	2	10	1		13
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	6	7			13
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	3	10			13

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 日々の関わりの中での変化の把握や情報については、随時ミーティングやカンファレンスで確認し、共有できている 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 「私の暮らし方ノート」の周知や活用が不十分だったこともあり、「以前の暮らし方」についての把握が十分ではなかった 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
利用者様が自分らしい暮らしをしていた時期の「以前の暮らし」を意識的に把握し、これまでの暮らしを支援出来るようにする	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和4年2月9日 (18:30 ~ 19:00)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 13人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?		3	8	2	13

前回の改善計画

地域に積極的に関わっていく事で、利用者様の自宅や地域での生活ぶりを知っている家族・地域の方々を把握し、支援に活かせるようにする

前回の改善計画に対する取組み結果

コロナ禍の影響もあり、積極的に地域に出かける機会はおもてなかった

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?		9	3	1	13
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れぬように支援していますか?		7	5	1	13
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?		7	4	1	12
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?		1	7	4	12

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・送迎や訪問時に家族・介護者に事業所での本人の様子を伝えたり、ご自宅での様子を伺ったり情報の共有を行っている
- ・利用者様宅や近所で地域の方にあつた時など、職員として挨拶させていただいている

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・利用者様一人一人の「社会資源」についての理解が出来ていなかったり、民生委員さんとの関わりもほとんどおもてなかった

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

- ・利用者様一人一人の生活上のつながりが一覧できる「軒下マップ」への理解を深め、本人を取り巻く社会資源を把握し、支援に活かせるようにする

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令4年2月9日 (18:30 ~ 19:00)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 13人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?		11	2		13

前回の改善計画

① 利用者様のニーズを捉え、事業所のみでなく、地域の資源・機能を合わせて必要な支援を提供する
 ② 利用者様本人や周囲の変化に気づき、適宜適切な支援を柔軟に対応する

前回の改善計画に対する取組み結果

利用者の変化への気づきや事業所での情報共有の上、支援に活かすことは出来ていたが、社会資源への理解が不足していた

◆今回の自己評価の状況2

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	1	6	4	2	13
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	2	11			13
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか?	3	9	1		13
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	2	10	1		13

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- 利用者様の体調やご家族の状況に合わせて、利用日の変更・時間の調整・宿泊の利用など柔軟に対応できており、ニーズに応じたサービス提供ができています
- 健康観察や状態変化に早期に気づき、情報共有しながらサービス内容の見直し等、適宜適切に対応できている

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- 地域の資源への理解不足がある
- コロナ禍で地域の方々との交流はほとんどもてていない

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

- 個々の利用者様を取り巻く「地域の資源」を把握し、事業所以外の地域にある機能として、事業所と合わせて、暮らしの支援ができるようにする
- 利用者様の変化については、身体面以外で気持ちの変化や良い面の変化等多方面から捉え、適宜適切な支援に活かせる様にする

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和4年2月9日 (18:30 ~ 19:00)

6. 連携・協働

メンバー 13人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?		1	5	7	13

前回の改善計画	
①職員が地域へ出かけたり、地域の方々に来ていただいたりする関係を築く中で、地域との連携や共同活動を進めるとともに、利用者様の地域活動への参加を支援する ②事業所の推進会議や利用者様の担当者会議等へ、職員が参加できる機会を増やす	
前回の改善計画に対する取組み結果	
<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍にあつて、地域行事への参加や事業所への受入れ等実施できていない ・一般職員が担当者会議へ参加する機会を作る事は難しかった。運営推進会議は開催されなかった。 	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	その他のサービス機関 (医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所) との会議を行っていますか?		1	6	6	13
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?		1	3	9	13
③	地域の各種機関・団体 (自治会、町内会、婦人会、消防団等) の活動やイベントに参加していますか?		1	1	11	13
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?		1	1	11	13

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の方からのご相談や包括支援センターからの相談・紹介もあり、必要な対応を行った ・運営推進会議は開催できなかったが、資料作成した報告書は定期的に推進委員へ手配りする場を通して、意見交換の機会を持つようにした

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none"> ・地域で以前のような行事等が開催されず、事業所として参加する機会がなかった。また、事業所としても、地域の方に参加していただく場も提供出来なかった ・他の事業所との交流もなく、連携が進められていない

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	<ul style="list-style-type: none"> ・しばらくコロナ禍の対応は続き、地域との交流は制限されることが予測される中で、感染防止対策を厳重に行いながら、地域と関わりが持てるよう工夫する

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和4年2月9日 (18:30 ~ 19:00)

7. 運営

メンバー 13人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?		12		1	13

前回の改善計画

①職員全体で、登録利用者様以外の方々や地域の困り事に気付いたり、考える機会をもてるようにする
 ②利用者様・ご家族・地域からの苦情や意見を大切に、皆で意見交換を行い、ケアの質向上や事業所の運営改善に活かしていく

前回の改善計画に対する取組み結果

寄せられた意見や苦情は、改善の為の「宝」であることを認識し、その都度職場で話し合い、運営改善に向けて対応してきた

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができていますか?	1	10	1	1	13
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	1	11		1	13
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?		5	7	1	13
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	1	2	5	5	13

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・家族・介護者からの苦情や意見は全員で共有し、話し合い、その都度運営改善に努めてきた
- ・カンファレンスやミーティングの場では改善の為の積極的な話し合いができています

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・コロナ禍での自粛の影響で地域の方々からの意見や要望を伺うことがほとんどなく、「地域の介護相談所」としての役割を果たす機会が少なかった

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

小規模多機能ホームの職員としては登録利用者様以外の方々や地域の困り事に気付いたり、考えるよう心がける

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和4年2月9日 (18:30 ~ 19:00)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 13人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	1	8	3	1	13

前回の改善計画
①リスクマネジメントに関する学習を深め、ヒヤリハット報告を意識的に行い、より安全なケアに努める ②職場内研修では職員がより主体的に研修に関われるように、講師を分担するなど進め方を工夫する 職場外研修には多くの職員が参加できる機会を作る ③地域連合回の活動への参加や情報共有を行い、他事業所の取組みを質向上に活かしていく
前回の改善計画に対する取組み結果
「ヒヤリハット」報告書の提出が増えるなど、安全にケアできるような取組みができた

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	研修 (職場内・職場外) を実施・参加していますか	2	7	1	2	12
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか		2	4	7	
③	地域連絡会に参加していますか	1	1	1	10	13
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	2	7	3	1	13

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 「事故報告書」のみでなく「ヒヤリハット報告書」の提出が増えて、職場全体として安全性への意識が高まってきており、安全なケアに取り組めた 毎月の職場内研修については、職員が担当を分担して講師を担うことができた 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 職場外研修に対する計画不足もあり、職場外研修への参加の機会が少なく、参加者が限られた コロナ禍の影響もあり、地域連絡会への参加はできず、他事業所の交流の機会が持てなかった 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> 専門職として職能団体への積極的な加入や研修参加を目指し、スキルアップや自己目標に即した研修を受講できるようにする。 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和4年2月9日 (18:30 ~19:00)

9. 人権・プライバシー

メンバー 13人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1	10	1		12

前回の改善計画	
①恒に人権を尊重し、プライバシーに配慮した声かけ、ケアを心がける ②成年後見制度に関する学習を行い、理解を深める	
前回の改善計画に対する取組み結果	
介護職員として利用者様の人権を尊重した対応や個人情報の保護の重要性を意識して日常ケアに当たることを心がけてきたが、場面によってはまだ充分とはいえない面があった	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	身体拘束をしていない	12	1			13
②	虐待は行われていない	12	1			13
③	プライバシーが守られている	8	5			
④	必要な方に成年後見制度を活用している		3	3	4	10
⑤	適正な個人情報の管理ができている	6	4	1		11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
人権については勉強会や日頃のミーティング等でも取り上げ、常に意識しながら日常ケアに取り組んできた	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
排泄誘導時の声かけ場面、バイタル情報についてホール内で大きな声で話すなどの個人情報の取り扱い、人生の大先輩である利用者様に対しての言葉使いになっていない場面等々があった。 意識下でない言動だったり、職員間での注意喚起が必要な面もあった	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
高齢者施設の介護職員としての「接遇」について改めて学習し、人権やプライバシーの尊重に繋がる対応をこころがける	

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	株式会社 メディコープ	代表者	代表取締役 中道 浩二	法人・ 事業所 の特徴	「もうひとつのわが家」と思っていただけよう利用者様を中心に家庭的な雰囲気 作りに努めています。利用者様の得意なことを発揮して頂けるようにしています。 職員は利用者様やホームのために自分ができることを考え、また、地域と積極的に関わり、 地域に根ざした事業所を目指しています。
事業所名	小規模多機能ホーム おあしす重久	管理者	宮田 敦代		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	1人	0人	3人	1人	0人	1人	1人	1人	0人	8人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の 確認	事業所の活動内容に関する中間 評価についても、全職員で行うよ うにする	<ul style="list-style-type: none"> 前回の改善計画に意識的に取組 んだ 全職員が1年間の自己のサービ ス活動の実践を振り返り、次回 の改善の課題について考えた 	<ul style="list-style-type: none"> 推進会議の資料で日頃の活動内 容の様子を拝見し、また事業所 評価を読んで、改善に向けて取 組んでいる様子が把握出来た いつも楽しくしてくれている 	事業所の改善に上げた活動内容 に関しては、定期的に振り返る 機会を持ち評価できるようにす る
B. 事業所の しつらえ・環境	<ul style="list-style-type: none"> 感染状況が落ち着いたら、運営 推進会議その他の機会に見学 の場を設け、事業所を見ていた だくようにする 明るい雰囲気作りに心がけ、利 用者様と一緒に掲示物など作 品づくりを行う 整理整頓に努める 	<ul style="list-style-type: none"> 主に、利用相談者の見学希望に 対して、感染予防に配慮し、短 時間でできる範囲で実施した 地域の方々に積極的に見学の機 会を提供することは出来なか った 	事業所の中に入ることはできませ んでしたが、訪問時、敷地内の花 やグリーンなど明るくて雰囲気も よいと感じた	<ul style="list-style-type: none"> 明るい雰囲気作りに心がけ、 利用者様と一緒に掲示物など 作品づくりを行う 整理整頓に努める
C. 事業所と地域の かかわり	地域の感染状況を見ながら、感染 対策に充分注意しつつ、地域 の方々との交流の機会を持てるよ うにする	地域行事に参加することを、楽し みしている利用者様はおられる が、事業所として積極的に地域に 出る機会はなかった	おあしす倶楽部を再開して欲しい という要望の声があるが、コロナ 禍では難しいと思う	地域の感染状況を見ながら、感 染対策に充分注意しつつ、地域 の方々との交流の機会を持てる ようにする

D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	運営推進会議では、日常事業活動や利用者様の状況が具体的に伝わるよう、報告を工夫する	利用者様の支援を通して、ご近所や民生委員の方に協力を頂くことがあった	できる事があれば協力はしたい	利用者様の地域の民生委員の方や地域の方を把握し、必要時連携して支援出来るようにする
E. 運営推進会議を活かした取組み	<ul style="list-style-type: none"> 新しいメンバーの方に参加していただき、意見を頂く機会を持つ 推進会議へ一般職員も参加できるように工夫し、交流をもてるようにする 	<ul style="list-style-type: none"> 事業所内での会議の開催はできなかった 会議資料を推進委員の方々へ手配りを行い、簡単な報告を行い意見を伺う機会とした 	<ul style="list-style-type: none"> 感染状況が落ち着かなかったので、開催できなかったのは仕方がない 報告資料は詳しくてわかりやすかった 	<ul style="list-style-type: none"> 感染状況を考慮しながら、開催可能な推進会議のあり方を検討する 運営推進会議では、日常の事業活動や利用者様の状況が具体的に伝わるよう工夫する
F. 事業所の防災・災害対策	<ul style="list-style-type: none"> 運営推進会議の中でも防災に関する話題を取り上げ、情報共有を行う 地域の方も参加できる防災訓練を計画し、声かけを行う 	<ul style="list-style-type: none"> 年2回の事業所での防災訓練は実施したが、地域の方への参加の呼びかけは控えた 防災訓練に消火器の取り扱いなど、利用者様にも体験していただいた 	自分達も参加できればよいが、コロナ禍では難しいと思う	<ul style="list-style-type: none"> 運営推進会議の中でも防災に関する話題を取り上げ、情報共有を行う 地域の方も参加できる防災訓練を計画し、声かけを行う

受付
4.3.31
民生委員児童委員協議会
事務課